



# LIXIL リビング建材 戸襖・和襖(現地張りタイプ) 施工のポイント

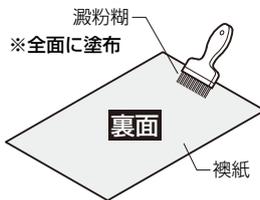
**施工される方(襖紙・縁張り付け)へのごお願い  
本体施工前に必ずお読みください。**

**この商品は半完成品です。  
施工によっては、「反り」や「縁はがれ」が発生する場合があります。**

**【施工のポイント】** ※取付け説明書もあわせてご覧ください。

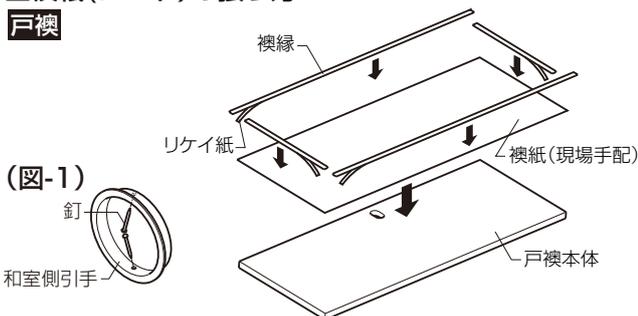
**■「反り」の発生を少なくするには…**

- ・ 壁紙(クロスなど)の伸縮力の強いものを使用しないでください。
- ・ 襖紙張り付け前に、糊を塗り乾燥させ(紙を縮ませ)、もう一度糊を塗って張り付けてください。その際、糊は必ず襖紙の全面に塗布してください。(周辺部だけに塗布しないでください。)



**■襖紙(シート)の張り方**

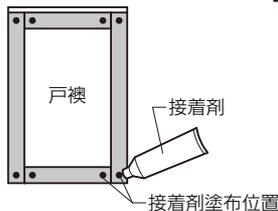
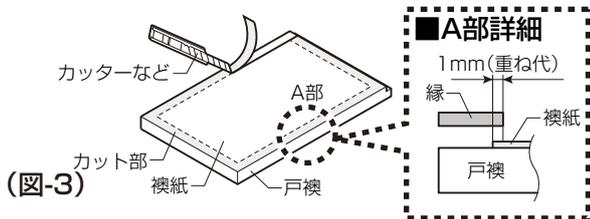
**戸襖**



- ①ハンドル(又は引手)を取り外します。  
引戸の場合、引手が釘で固定されているので 釘を抜いて取り外してください。(図-1)
- ②本体に襖紙を澱粉糊(糊付き紙の場合は水)で張ります。  
●位置を確認して本体に張付けます。しわが入ったところはもう一度はがして張りなおしてください。次に押えハケか乾いたタオルで中央から上下・左右へ空気を押し出すように軽くこすってください。
- ③襖縁貼り付け部の襖紙を切り取ってください。  
重ね代は1mm程度としてください。(図-2)
- ④襖縁を本体寸法に合せ切断してください。
- ⑤襖縁のリケイ紙を剥がし、本体に圧着してください。  
●襖縁の厚さは2種類あります。厚い方を縦に、薄い方を横に使用します。  
●「縁はがれ」の発生を抑えるために襖縁の裏面端部へ瞬間接着剤の塗布をお勧めします。(図-3)
- ⑥ハンドル(又は引手)を取り付けます。

●厚手や表面が凹凸の襖紙を使用する場合は 縁張り後に襖紙を張り付けてください。

**(図-2)**



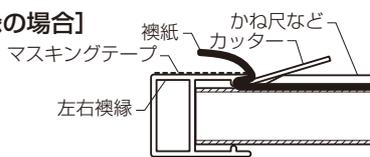
**和襖**

- ①把手(又は引手)を取り外します。  
●引手は手で引っ張って取り外します。  
硬い場合は裏面から当て紙をしてマイナスドライバーで少しずつ持ち上げます。(図-4)
- ②襖縁を養生するためマスキングテープを襖縁に張ってください。
- ③新しい襖紙を張ります。  
●新しい襖紙を、上下・左右共に襖縁より10mmほど大きく裁断します。(予備切断)
- ④扉に襖紙を澱粉糊(糊付き紙の場合は水)で張ります。  
●位置を確認して扉に張付けます。しわが入ったところはもう一度はがして張りなおしてください。次に押えハケか乾いたタオルで中央から上下・左右へ空気を押し出すように軽くこすってください。
- ⑤襖縁に合せて襖紙をカッターなどで切断します。(本切断)襖縁の内側いっぱいまで襖紙を折り返し、かね尺などをガイドにしてカッターで切断してください。その際、下地をキズ付けないでください。キズが付くと襖縁が外れて使用できなくなる恐れがあります。(図-5)
- ⑥縁紙の切り代をヘラなどで襖縁の内側に押し込んでください。(図-6)
- ⑦把手(又は引手)を取り付けます。

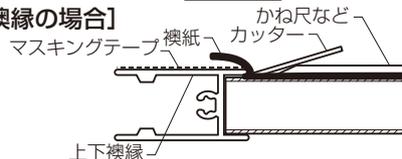
**(図-4)**



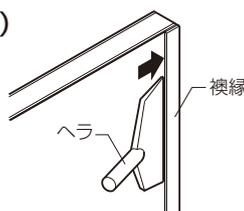
**(図-5) 【左右襖縁の場合】**



**【上下襖縁の場合】**



**(図-6)**



**お願い**

- 必ず施工前に、商品に不具合がないことを確認してください。
- 当社の手配によらない加工・組立て・施工・管理などの不備に起因する不具合は、有料修理となります。(その他の免責事項は、カタログを参照してください。)